

教科名		【教科:保健体育】	教科書調査報告(教科書調査委員会)
発行者名		東京書籍	大日本図書
調査の観点			
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各章に「学習のまとめ」があり、生徒が基本的な知識を確認する上で取り組みやすくなっている。 見開き1ページに、1単位時間の学習のキーワードが示されている。また、巻末にそれら全ての解説が掲載されているので、要点を絞って復習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「まとめの問題」を用いて、章で学んだことの確認をウェブ上で取り組めるようになっている。 各小单元においてキーワードで学習内容の振り返りをし、各章末では重要語句や要点の再確認ができるように工夫されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習のまとまりごとに、資料を基に考えたり、話し合ったりするための発問が示されており、発問に対する自分なりの考えをもつ過程で、習得した知識・技能を活用することで、思考力・判断力・表現力を育むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各章末の「学びを活かそう」では、資料を基に自分で考えたり書いたりしたことを、友達に伝える学習を通して思考力、判断力、表現力が育成されるように配慮されている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 1単位時間で進める範囲が見開き1ページになっており、多くの項目に事象の変化や比較などが分かりやすいグラフや表、イラストを配置している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文が左ページ、資料等が右ページに配置しており、文章と資料の量が1:1の構成になっているので、視覚的に見やすく、情報が整理されている。 現代的な諸課題として、オリンピック・パラリンピック教育、防災教育、情報活用能力・情報モラル、ストレスへの対処法などに配慮されている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 地域安全マップ、ヘルスプロモーション、SDGsの内容、環境や食育に関する課題があり、ESDの視点を含んでいる。 保健体育の学習に関連して、自分がしていることやこれからできそうなことで、SDGsの目標達成に貢献できることはないかを考えられるように、自治体の取組の例を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康と環境の章では、環境への適応能力や環境問題への取組について、他の章と関連して考えやすいように、「リンク」マークが付けられている。
B 使用 上の 便宜 について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツが充実しており、かつウェブページへの接続が分かりやすいので、生徒が興味・関心をもち、主体的に学習に臨むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字数が少ないため、文章を読み進めることが苦手な生徒でも興味をもって取り組める構成になっている。 「話し合ってみよう」「やってみよう」では、資料から読み取ったことを友達と対話を通して学び、深められるようになっている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 安全環境整備を学習するページには、市内にもある身近な点字ブロックの様子について東京都品川区の写真を掲載して説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故の要因と傷害の防止を学習するページには、市内にもある身近な点字ブロックの様子を東京都練馬区の写真を掲載して説明している。

教科名		【教科:保健体育】	教科書調査報告(教科書調査委員会)
発行者名		大修館書店	学研教育みらい
調査の観点			
A 内容 について	(1) 基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・「章のまとめ」には、知識・技能を問う問題があり、基礎・基本、ひいては、学習内容の定着に活用できる工夫がある。	・「章のまとめ」で基礎・基本の確認、課題解決的な学習を主体的に行えるよう、工夫がされている。本章で学んだキーワードとその掲載ページが示されていたり、獲得した知識を確かめて、活用したりできる内容となっている。
	(2) 課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	・「章のまとめ」は、知識・技能の問題のほか、思考・判断・表現の問題、自らの課題を見付ける問題が示されていて、学習を深め、バランスよく資質・能力を身に付けられる工夫がある。	・見開き1ページの構成になっており、概ね「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」といった構成で課題解決までの流れが明確に示されており、学習に取り組みやすい。
	(3) 資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・見開き1ページ当たりの文字と写真が1:1程度の割合になっており、生徒が写真や図に関心をもてるような構成になっている。 ・「情報の活用と情報リテラシー」について取り上げている。運動やスポーツ・健康に関する様々な情報の存在とその活用方法について分かりやすく説明されている。	・見開き1ページの構成になっており、学習のねらいをマーク等で示し、情報を選択しやすくするなど、学びやすいように工夫されている。 ・オリンピック・パラリンピックという大きなスポーツイベントを踏まえ、巻頭で写真などを用いて、スポーツのよさや大切さについて考えることができるようになっている。
	(4) 持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・巻頭で、写真などを用いてSDGsの考え方を取り上げたり、小学校で学習したことを基に、環境の健康への影響を考えることにつながるイラストや写真が示されたりしている。	・「文化としてのスポーツ」の章では、オリンピック・パラリンピックなどのスポーツとSDGsを関連付けて学習できるようになっている。
B 使用上の 便宜について	(1) 生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	・「課題をつかむ」(意見を出そう・やってみよう・振り返ろう)など、グループで話し合ったり、発表し合ったりして学びを深められるような課題が設けられている。	・資料が豊富で詳しく説明がされている。また、その資料が本文のどの内容と関係しているのかが、分かりやすく示されており、資料を活用しやすい。
	(2) 多摩市という地域の実態に即しているか。	・調和のとれた生活を学習するページには、市内にもある学校給食センターの様子を東京都府中市の写真を掲載して説明している。	・「文化としてのスポーツ」の章では、横浜市のスポーツ推進計画の例を示しており、「健幸教育」に力を注いでいる多摩市とも身近に感じる取組である。